



校報 高月中だより

TEL : 0749-85-2020

FAX : 0749-85-2259

ホームページ : takatsuki-ms.nagahama.ed.jp/

長浜市立高月中学校

学校報 No. 8

令和3年1月26日発行

<校訓>

正しく 明るく たくましく

大学入学共通テストの実施を受けて ～これからの時代で求められる学力について～



1月16日(土)・17日(日)に大学入学共通テストが実施されました。今年度から、約30年続いたセンター試験から共通テストに変更され、テスト内容にはこれからの時代に必要とされる学力が大きく反映されているようです。

産経新聞のネットニュースによると、最も大きく変わったのが英語で、リーディング(読む)は発音や語彙だけを問う問題がなくなって全て読解問題形式になり、読むべき文章量が大幅に増えました。リスニング(聞く)でも、複数のグラフや図表から正しいものを選ぶ選択肢などが増え、短い時間で英文の情報を処理する能力が要求されるようになりました。点数配分でも、これまではリーディングが200点、リスニングが50点という配点でしたが、共通テストからリーディングとリスニングの配点が100点ずつの均等配点になり、リスニングの重要性が非常に高まったと言えます。

他の教科でも、長いリード文(問題文)をきちんと読み解き立式(数式を作成すること)したり、様々な題材を横断的に読み込んだり、日常的なシーンの文章や図やグラフ等の複数の資料から解答を導き出す傾向になっています。多くの資料や長い文章を読み解く力が求められ、単語や語彙といった基本的な問題が薄れ、正確に早く文章を読み解く力や深い思考力が問われる傾向になっています。

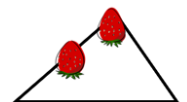
では、そもそもなぜ、センター試験が共通テストに変更されたのでしょうか。その背景には、近年急速に進む情報化、国際化に対応できる人材を育成しなければならないという社会的な要請があるようです。また、小学校は今年度から、中学校では来年度から新学習指導要領が本格実施となり、ここでも時代の要請に応じて、「主体的・対話的な深い学び」が求められています。小・中学校の授業も大きな転換を求められています。



『いちごショートケーキを半分に分けるには・・・?』

左図のようないちごショートケーキを「2人の姉妹に正確に半分にして分けるには、どうしたらいいでしょう?」授業でこんな課題が生徒たちに出されました。これは家庭科の授業ではありません。2年生の数学科の授業です。皆さんは、どうやって正確に半分に分けますか?

問題は2問出されました。第1問は、いちごの乗っていないケーキで、上からみると三



角形になることから、三角形の面積が半分になるような2つの三角形に分ける方法を考えました。第2問は、やや難しく、右図のようないちごが2個あるショートケーキを半分に分ける方法を考える問題です。平行線と面積の関係を使って解く問題です。

生徒たちは、これまでの学習内容を思い出しながら、あれこれ考えを出し合いながら、解き方を考える「深い学び」にチャレンジしていました。解けなかったのがよほど悔しかったのか、授業が終わって休み時間になっても、「あーだ、こうだ」と話し合っていました。わからない人は数学科の先生まで、レッツゴー!



<令和2年度学校評価について話し合いを進めています！>

昨年末に「令和2年度学校評価」を実施しましたところ、お忙しい中にも関わらずご協力いただき、誠にありがとうございました。現在、集計をして、その結果について職員で話し合いを進めているところです。後日、この結果をお伝えしようと思いますが、いくつかの特徴的な点について、ここで紹介したいと思います。



今年度から、「保護者の声を真摯に受け止め、改善につなげる」ことを目的とし、評価の基準を厳しくしましたので、ある程度厳しい結果になることを予想していました。その中で特徴的だった点は、保護者の皆様の評価が、20項目中8項目で「C」、1項目で「D」の評価をいただいた点です。

(ちなみに、評価基準は「肯定的意見の割合が、90%以上がA、90～70%がB、70～50%がC、50%未満がD」となっています。)

「D」がついたのは、「学校行事にお子さんが満足しているか」という項目でした。コロナ禍の影響を受けて体育祭が半日開催、文化祭が中止、校外学習も中止または縮小など、行事の削減が大きかったため、子どもたちは満足していないと保護者の皆さんが判断されたのだと思います。今後も、新型コロナの感染防止対策を徹底しつつ、可能な限り充実した学校行事や思い出深い活動を工夫していきたいと思っています。



また、「C」がついた項目のうち、質問に対して「あまり思わない」「思わない」の割合が最も高かったのは、「生徒のあいさつ」でした。6割強の方が肯定的であったのに対して、3割強の方は否定的でした。生徒によって違いがありそうですが、全体のあいさつのレベルがもっと上がるよう努力する必要があると思われます。あいさつは社会に出たときにコミュニケーションの入り口となるものです。学校・ご家庭・地域において、積極的にあいさつの花を咲かせていきたいと思っています。

さらに、教師・保護者・地域の三者とも評価が低かったのが「部活動」と「家庭学習」でした。部活動については、多くの大会が中止や縮小となり、活動時間も短縮され、思う存分活動できなかったため、当然の結果となりました。「家庭学習」については、まず何よりも課題を出す側の学校や授業の在り方を見直していく必要があると考えています。生徒たち自身も「できていない」と答えていることから、学校、生徒、家庭が連携して、生徒の学力向上を目指していきたいと思っています。ご家庭でもご指導をよろしくお願い致します。

《2月の行事予定について》

- ・4日(木)：県内私立高校入試(～5日)
- ・6日(土)：大垣日大附属高校入試
- ・8日(月)：県立高校推薦・特色・スポーツ文化入試
- ・9日(火)：県内私立・大垣日大附属高校合格発表
：第5回学校運営協議会
- ・10日(水)：長浜市研究発表大会
- ・11日(木)：<祝日>建国記念の日
- ・16日(火)：3年3学期末テスト(～17日)
：2年校外学習(ヤマミュージアム)
- ・17日(水)：県立推薦・特色・スポーツ文化合格発表
- ・18日(木)：特別支援学級合同発表会(高月中)

- ・21日(日)：福井高等専門学校入試
- ・23日(火)：<祝日>天皇誕生日
- ・25日(水)：生徒会委員会

～がんばれ！3年生！！～

2月は入学試験関連の行事が目白押しです。保護者の皆さんも学校の先生方も多くの先輩方もみんな心配しながら、この壁を乗り越えていきました。春の足音は、すぐそこまで来ています。みんなラストスパートです！

